

令和3年度 一般財団法人 飯田勤労者共済会 事業計画書

1 事業方針

飯田勤労者共済会は、創設以来、飯伊地域の事業所で働く勤労者及び事業主に対する福利厚生事業を実施することで、中小企業の振興と地域社会の発展に寄与してきました。

世界的に感染が拡大した新型コロナウイルス感染症は、私たちの社会生活や経済活動に大きな影響を及ぼしています。当共済会においても令和2年度は、計画した事業の中止が余儀なくされ、各種助成金事業等の利用件数も減少しました。

このようにコロナ禍という厳しい状況下ではありますが、事業者や会員のニーズ把握に努めるとともに、既存事業の見直しを積極的に進め、会員の満足度アップにつながる魅力ある福利厚生サービスを提供してまいります。

また、法人として安定した経営基盤を強化していくためには、とりわけ会員の拡大が重要となることから、会員14,000人台維持を目標に加入促進を進めるとともに、経費の削減等に留意し健全経営に努めます。

2 会員への主なサービス事業

(1) 生活安定事業

各種祝金・見舞金及び慰労金など給付事業を実施します。また、既存事業の見直しも行い会員に喜ばれる給付事業を実施します。

(2) 健康維持増進事業

会員の健康の維持増進を図るため、スポーツ大会の開催、イベント参加に対する助成、特定厚生福祉施設の利用助成を実施します。また、40・50・60歳到達者への健康管理給付、インフルエンザ予防接種や人間ドック受診費用の一部を助成します。

(3) 自己啓発・余暇活動事業

教養の向上や技術習得を図るとともに、充実した余暇時間を過ごし、リフレッシュ等を図るための事業を実施します。

ア スポーツ観戦事業

各種スポーツ観戦に加え、昨年延期となった2020東京オリンピック・パラリンピック観戦に係る経費の一部を新たに助成します。

イ 自主企画事業

独自企画として、働くあなたを守る交通安全啓発事業については、事業所単位での参加募集により多様な研修内容を選択できる事業に見直すとともに、健康教室など会員ニーズの基づいた企画を実施します。

ウ 入場券などの各種チケットの購入助成及び自己啓発助成事業

「飯田丘のまちバル」をはじめ各種イベント参加チケット購入助成を行い、今後とも、地域経済の活性化の後押しを行ってまいります。また、各種資格取得に関する受験料や各種講座の受講料の一部を助成することで、引き続き、会員の能力開発の支援を行います。

エ 指定割引店利用助成金事業

コロナ禍において、前年度から会員への還元事業として実施しており、地域内経済循環としての効果も期待されることから内容を一部見直して継続実施します。

(4) 生活設計事業

各産業分野における人手不足に対応し、U・Iターンにより会員事業所に就職した場合に、要した必要経費の一部を新会員に対して助成します。

(5) 指定割引施設の拡充・周知のための事業

全会員に分かり易く最新の情報を提供するため、「指定割引施設」一覧のガイドブックを毎年作成し配布します。また、引き続き、募集を行うことで、「指定割引施設」の拡充を図り、会員サービスの向上に努めます。

(6) その他事業

ア 会員への当会の制度及び個々の事業等についての有益な情報提供のため、「共済会だより」の内容充実を図り多くの会員に見ていただける紙面とします。

イ ホームページを活用した様々な情報提供に努め、会員への有益な情報提供、利便性の向上及び業務の効率化を図ります。

3 加入促進に関する事業

長期的な経営安定を目指し、既存会員の脱会防止と新規会員獲得に一層努めます。

(1) 新規会員の加入促進

共済会の認知度を高めるため、幅広いマスメディアを活用し継続した広報・広告を行うとともに、未加入事業所への訪問により制度の周知を図りながら会員数拡大に努めます。

また、8月から10月までを加入推進強化月間として取り組みます。

(2) 既存会員事業所等への働きかけ

既存会員事業所訪問等を行い、事業所脱会防止に努めるとともに、会員事業主や会員からの未加入事業所の紹介による会員数拡大に取り組みます。